

秋の交通安全県民運動



秋の交通安全県民運動期間中、町内各所において、街頭啓発を行いました。

9月25日は、夢広場でテント村を実施し、大野保育園年長組の子どもたちが津山警察署、交通協助人、鏡野町交通安全対策協議会や母の会とともに、通行中のドライバーに「運転に気をつけてください。」と呼びかけ、老人クラブ女性部が作成したマスコットの入った記念品を配布しました。

また、27日(土)には井坂の下木原橋付近でも交通テント村を実施しました。

全国地域安全運動出発式

10月10日、役場正面玄関前で「鏡野町安全・安心街づくりネットワーク」が全国地域安全運動に合わせて街頭啓発を実施するため出発式を行いました。

式には関係者など約60名が参加し、野井会長が「安心安全な町づくりは全町民の願いであり、ネットワークを通じて住みよい地域づくりにご協力を」とあいさつし、防犯ブルゾンや帽子、のぼり旗などの目録が町長より手渡されました。引続き参加者は、夢広場とプラント5の2箇所に分かれて買い物客に防犯のチラシやティッシュを配布しました。



上齋原神社子供相撲大会

9月28日、上齋原神社秋祭り第12回奉納子供相撲大会が開催され、幼稚園から小学校までの子どもたち34人が土俵に上がり熱戦を繰り広げました。



会場につめかけた家族からは熱い声援や拍手が送られ、取り組みの中には、投げ技や土俵際でのあざやかな逆転などがあり盛り上がりしました。



奥津かかし祭り

10月4日～13日の駅奥津温泉で第8回奥津かかし祭りが開催されました。

期間中は、かかしの出品の他に青空市や杵つきもち実演販売などのイベントが行われました。コンテストに出品しているかかしはかわいらしいものからユーモアたっぷりのものが多数あり、訪れた人の目を楽しませていました。

